

(様式1)

令和7年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 040	提案機関名 神奈川県 湘南家畜保健衛生所
要望問題名 新規就農もしくは後継者確保に向けた調査研究	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 県内の畜産農家数の減少傾向は止まらない状況である。減少の主たる理由の一つに経営主の高齢化に伴い後継者が確保できないという問題がある。しかし、山北町での酪農の新規就農に加え、秦野市内では酪農の第3者継承の成功事例があり、畜産学を学んだ若者の畜産業を始めたいという需要が無いことは無いように考える。そこで、畜産業を始めたい若者（農業高校生など）を対象に調査を行い、どのような経営環境であれば県内で就農や継承に興味を持つのか調査してもらいたい。	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 ☒ ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ☒ ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備 考	

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画指導部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ☒ ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)			
対応の内容等 畜産業も畜種、生産規模により経営環境は大きく異なり、就業経験のない農業高校生に対して就労条件や労働環境についてアンケート調査を行っても具体的な回答を得ることは難しいと考えられます。農業に関心のある方に対しては、実際の農業の現場で短期就業体験できる農業インターンシップ（全国新規就農相談センター）、県内では就農を目指す農業高校生と生産者との懇談会や農家研修制度などの取組を行っています。 これらの取組を通して就農への理解と意欲を高めて頂き、新規就農に繋げていくことが現実的な取組になると考えます。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備 考			